

プロテイン・アイランド松山 2018 開催報告

日程 平成30年 6月26日（火）～ 6月28日（木） 「蛋白質科学会出展」
平成30年 9月12日（水） 「第16回 松山国際学術シンポジウム」
平成30年10月10日（水）～10月12日（金） 「BioJapan2018出展」
平成30年10月20日（土） 「一般向け体験セミナー」
平成30年11月20日（水）～11月22日（金） 「膜タンパク質合成講習会」
平成30年11月21日（木） 「産学官交流会」

第18回日本蛋白質科学会年会附設展示会への出展

日程：平成30年 6月26日（火）～ 6月28日（木）

会場：朱鷺メッセ

ブース：小間番号 22

11月開催の膜タンパク質合成講習会についての広報と共に、「プロテイン・アイランド・松山」の取組についても周知し、他イベントへの集客も視野に入れて展示を行いました。来場者の目を引くため、タンパク質立体構造模型を使用したクイズを展示し、好評でした。

内容的につながりがある愛媛大学発ベンチャー企業（株）セルフリーサイエンスと、隣り合ったブースを希望し、出展の効果を高めました。

第16回 松山国際学術シンポジウム

4分野にわたって、国内外の新進気鋭の研究者の方々に講演をいただきました。シンポジウムをきっかけに研究者ネットワークが形成され、今後の研究活動がますます活発になると期待されています。

また、講演だけではなく、若手研究者を中心としたポスター発表や協賛企業によるブース展示も行われ、充実したシンポジウムとなりました。昨年同様前日に、「PIM若手の会」を開催し、日本語・英語のショートトーク・ポスターセッションを通じて、若手研究者間の親睦を深めました。

若手の会

日程：平成30年 9月11日（火） 14:30～18:30

会場：愛媛大学城北キャンパス 南加記念ホール および 共通講義棟B（1階）

プログラム：

セッション1 口頭発表（英語） 南加記念ホール

セッション2 ポスターセッション（英語/日本語） 共通講義棟B（1階）

国際シンポジウム

日程：平成30年 9月13日（水） 9:30～17:40

会場：愛媛大学城北キャンパス 南加記念ホールおよび共通講義棟B（1階）

| | |
|---------------|---|
| 9:30 - 9:35 | 主催者挨拶 大橋 裕一（愛媛大学長） |
| 9:35 - 9:55 | Opening Remarks 坪井 敬文（愛媛大学） |
| 9:55 - 10:25 | 田代 聡（広島大学） 座長：東山 繁樹（愛媛大学） Mechanism of accurate DNA repair to prevent chromosome translocations |
| 10:25 - 11:05 | 坂室 大徳（オーガスタ大学、アメリカ合衆国） 座長：田代 聡（広島大学） Cisplatin acts as a dream “penicillin” for cancer treatment as long as BIN1 is present |
| 11:05 - 11:25 | 休憩 |
| 11:25 - 11:55 | 石野 智子（愛媛大学） 座長：Rogerio Amino（パスツール研究所） Involvement of Plasmodium rhoptry proteins in sporozoite invasion |
| 11:55 - 12:35 | Rogerio Amino（パスツール研究所、フランス） 座長：石野 智子（愛媛大学） Cytotoxic antibody targets malaria sporozoite in the host skin |
| 12:35 - 13:35 | 昼食 |
| 13:35 - 14:55 | ポスターセッション及び協賛企業プレゼン (株) セルフリーサイエンス・大塚製薬(株)・(株) パーキンエルマー・ジャパン |
| 14:55 - 15:25 | 李 智媛（愛媛大学） 座長：飯村 忠浩（愛媛大学） Osteoclast function and cytoskeletal configuration |
| 15:25 - 16:05 | Nathan J. Pavlos（西オーストラリア大学） 座長：李 智媛（愛媛大学） Endolysosomal Transporters in Osteoclasts: New Insights and Implications for Skeletal Disease |
| 16:05 - 16:25 | 休憩 |
| 16:25 - 16:55 | 竹田 浩之（愛媛大学） 座長：坪井 敬文（愛媛大学） Accelerate drug discovery by cell-free technology |
| 16:55 - 17:35 | 瀬尾 亨（ファイザー株式会社） 座長：竹田 浩之（愛媛大学） Driving Transformative Medicine through R&D innovation ~Overview ofPfizer Strategy and Asia Initiatives~ |
| 17:35 - 17:40 | Closing Remarks 坪井 敬文（愛媛大学） |
| 18:00 - 19:30 | 懇親会（haco愛大城北店） |

BioJapan2018出展

バイオビジネスにおけるアジア最大級のパートナーリングイベントである「BioJapan 2017」に出展しました。

日程：平成30年 10月10日（水）～12日（金）

会場：パシフィコ横浜（神奈川県横浜市）

ブース：小間番号：D-72

パネル展示を行うとともに、テレビモニターにて無細胞タンパク質合成技術に関する紹介映像を放映しました。また、VRを用いた同技術の紹介や創薬ゲームの展示を行い、たいへん好評でした。



出展者プレゼンテーション：

10月11日(木) 10:55～11:25

愛媛大学プロテオサイエンスセンター 竹田浩之 准教授

「愛媛発のタンパク質科学で創薬をアシストする」

愛媛大学で開発された最新の創薬支援技術について紹介しました。愛媛大学発の技術であるコムギ無細胞タンパク質合成系は非常に強力なタンパク質生産技術です。コムギ無細胞系を用いれば膜タンパク質や転写因子などの創薬標的タンパク質を自在につくり、創薬研究に用いることができます。24,000種類のタンパク質を搭載したプロテイン、血液脳関門透過性促進抗体、無細胞合成した植物ホルモン受容体を用いた農薬シーズ探索などの最新の成果について紹介しました。

広報用ポスター・パンフレット

(PIM2018ポスター)

PIM2018パンフレット（表紙はポスターを利用 A4版4ページ）

一般向け体験セミナー

とことん科学!! ～光るタンパク質を見てみよう!～

主に県内の中学生、高校生約85人が参加し、愛媛大学発の世界最先端の技術に触れました。

(一般向け体験セミナー 専用チラシ)

今回は新たにクイズ&ディスカッションを実施しました。これまで以上に双方向のコミュニケーションをとることができ、参加者は興味を持って積極的に実験を行うとともに、クリッカーを使って楽しみながらクイズに参加することができました。担当した愛媛大学の先生方にとっても、新鮮な体験であったとの感想が寄せられました。

参加者からは、タンパク質の大きな可能性に大変興味を持った等の感想が寄せられました。



日程：平成30年 10月20日 (土)

会場：松山市役所 本館11階 大会議室

| | | |
|---------------|-----------------|---|
| 12:30 - 12:45 | 受付 | |
| 12:45 - 13:00 | 開会 | PIM PRビデオ放映 |
| 13:00 - 13:05 | 挨拶 | 主催者挨拶 |
| 13:05 - 13:50 | 講演1・実験1 | 林 秀則 (愛媛大学 プロテオサイエンスセンター 客員教授) 講演1：タンパク質を組み立てる 実験1：タンパク質を作ってみよう! |
| 13:50 - 14:00 | 休憩 | |
| 14:00 - 15:00 | クイズ&ディスカッションタイム | 遠藤 弥重太 (愛媛大学 特別荣誉教授) 坪井 敬文 (愛媛大学 プロテオサイエンスセンター長、教授) 林 秀則 (愛媛大学 プロテオサイエンスセンター 客員教授) |
| 15:00 - 15:10 | 休憩 | |
| 15:10 - 16:10 | 実験2・解説 | 林 秀則 (愛媛大学 プロテオサイエンスセンター 客員教授) 実験2：DNAを分析してみよう! 解説：実験1の解説 |
| 16:10 - 16:15 | 休憩 | |
| 16:15 - 16:30 | 質疑応答 | 質疑応答・アンケート記入 |
| 16:30 | 閉会 | |



膜タンパク質合成講習会

企業の現場では、膜タンパク質の合成に感心が高く、今回も定員以上の参加がありました。アンケートでは、大変満足度が高く、有用であるという声が多数でした。また、コムギ無細胞系を知っているという回答が多く、普及が進んでいることが読み取れました。

日程：平成30年 11月20日（火）～ 22日（木）

会場：愛媛大学プロテオサイエンスセンター（愛媛県松山市文京町3番）

| | | |
|--------|-------------|-------------------|
| 20日（火） | 13：00～13：10 | 開会・講習会概要説明 |
| | 13：10～14：00 | 講習：無細胞タンパク質合成法 |
| | 14：00～15：00 | 講習：膜タンパク質鑄型DNA設計 |
| | 15：00～17：30 | 実習：転写反応・リボソーム調整 |
| 21日（水） | 8：30～12：30 | 実習：RNA電気泳動・翻訳反応 |
| | 12：30～14：00 | 昼食 |
| | 14：00～15：00 | プロテオサイエンスセンター施設見学 |
| | 15：00～17：30 | 産学官交流 |
| 22日（木） | 8：30～9：30 | 実習：プロテオリボソーム精製 |
| | 9：30～10：30 | 講習：最新の無細胞技術応用例紹介 |
| | 10：30～11：00 | 講習：無細胞合成キット紹介 |
| | 11：00～12：00 | 実習：膜タンパク質合成効率計算 |
| | 12：00～12：30 | まとめ・閉会 |

産学官交流会

大学の研究者や県内企業の技術者、行政機関等が集まり、技術や研究内容の紹介とネットワークングを目的として、昨年に引き続き、開催しました。

日程：平成30年 11月21日（木） 15：00～17：30

会場：愛媛大学（城北キャンパス）

経理調達課・入試課棟 2階 会議室（愛媛県松山市文京町3番）

| | |
|---------------|---|
| 15：00 - 15：10 | 主催者挨拶 |
| 15：10 - 15：50 | フラッシュ発表 （15社） 1社3分以内の話題提供としての口頭発表。 詳細説明や質疑応答はブースにて行う。 |
| 15：50 - 17：25 | ブース展示 （15社） 技術攻守改受講者や県内企業、愛媛大学関係者などが出展した いろいろな組み合わせで、異業種交流が行われた。 |
| 17：25 - 17：30 | 閉会挨拶 |